

国民年金第3号被保険者 資格取得・種別変更・種別確認(3号該当) 資格喪失・死亡届 氏名・生年月日・性別変更(訂正)

届書コード	処理区分	届書

第3号被保険者の配偶者の氏名 (氏) (名)	③ 配偶者の生年月日 明.1 大.3 昭.5 平.7	④ 3号該当 非該当	変更内容 (非該当(変更)の場合) 1.死亡 2.氏名変更(訂正) 3.生年月日訂正 4.性別訂正 5.その他
配偶者基礎年金番号又は手帳記号番号	共済番号表示	郵便番号	配偶者の住所
※1.配偶者共済番号表示	※住所コード	(フリガナ)	

基礎年金番号又は手帳記号番号	⑦ 生年月日(訂正後) 昭.5 平.7	手帳記号番号	送信	資格取得・種別変更・種別確認の理由 ア.配偶者が被用者年金制度に加入(国民年金→厚生年金保険) イ.配偶者の所属する年金制度等の変更 a(厚生年金保険→共済組合) b(共済組合→厚生年金保険) c(共済組合→共済組合) ウ.婚姻 エ.本人の離職 オ.本人の所得減少 カ.その他()	第3号被保険者でなくなった理由 ★ 死亡(年 月 日) その他()
⑥ 被保険者の氏名 (フリガナ) (氏) (名)	⑦ 生年月日 昭.5 平.7	⑧ 性別 男1 女2	⑩ 資格取得(種別変更・種別確認)年月日	⑪ 死亡等年月日	備考
	郵便番号	被保険者住所(配偶者と別居の場合のみ記入してください。) (フリガナ)			
氏名変更(訂正)年月日	外国人区分	被保険者通称名	種別	訂正後取得年月日・種別	年金手帳返付
0.日本人 1.米国人(強制) 2.1以外の外国人	(フリガナ)	※1.強制付番指定	※1.年金手帳再交付	※ 年 月 日 1.第1号 第3号 2.任意	※1.宛名シール作成

配偶者が基礎年金番号を持っていない場合のみ加入年金制度の組合(保険者)番号を記入してください。

組合(保険者)番号	

(注)・種別	番号	説明
第3号A	30	(厚生年金保険・船員保険)
第3号A	31	(厚生年金保険・健康保険)
第3号C	32	(国家公務員共済組合)
第3号G	36	(地方公務員等共済組合)
第3号	37	(日本私立学校振興・共済事業団)
第3号A	38	(厚生年金保険・旧農林共済)

◎事業主がこの届書を受付した日を必ず記入してください。↓

事業主等	受付年月日	年 月 日
上記のとおり被保険者から第3号関係の届出がありましたので提出します。		
① 届書記載の被保険者は、厚生年金保険又は共済組合に加入している配偶者の被扶養者〔健康保険又は共済組合の被扶養者(又は所得税法上の控除対象配偶者)〕であることを証明します。		
② 届書記載の年金手帳の基礎年金番号又は保険者番号等は、当該配偶者のものに相違ないことを確認する。		
事業所所在地	〒 - 平成 年 月 日提出	
事業所名称		
事業主氏名	(印)	
電話	(局) 番	

医療保険者	
上記のとおり被保険者から第3号関係の届出がありましたので提出します。	
○届書記載の被保険者は、健康保険又は共済組合に加入している者の被扶養者であることを確認する。	
認定年月日	平成 年 月 日
(資格取得(種別変更・種別確認)年月日と同じ場合は記載の必要はありません。)	
	平成 年 月 日提出
所在地	〒541-0048 大阪市中央区瓦町1丁目6番10号
名称	大阪紙商健康保険組合
氏名	理事長 小南 清隆 (印)
電話	06(4708局)3443番

届出人	
この届書記載のとおり届出します。	
日本年金機構理事長 あて	平成 年 月 日提出
住所 〒 -	
氏名	(印)
電話 (局)	番

被扶養者認定	年金事務所受付印
被扶養者認定年月日	

◎被保険者が自ら署名する場合は、被保険者の押印は不要です。

【記入上の注意】

1. 文字は、ボールペンを用いて楷書ではっきり記入してください。
2. ★印の箇所は、該当する項目の数字等を○で囲んでください。
3. ※印の箇所は、記入しないでください。
4. 生年月日や資格取得年月日などの年月日を記入する場合は、たとえば、平成14年4月1日の場合は、

明.1		年		月		日
大.3						
昭.5	1	4	0	4	0	1
平.⑦						

のように記入してください。

【記入の方法】

1. ・、③及び・は、第3号被保険者に該当したときの届出を行う場合のみ記入してください。
配偶者が基礎年金番号を持っていない場合は、・の「組合(保険者)番号」欄に、加入年金制度の組合(保険者)番号を記入してください。
2. ④は、第3号被保険者に該当したときの届出を行う場合は「該当」を、それ以外の場合は「非該当(変更)」を○で囲んでください。
3. ・は、死亡又は氏名等の変更(訂正)の届出を行う場合に記入してください。
4. ・、及び・は、必ず記入してください。
5. ⑦生年月日(訂正後)は、生年月日訂正の届出を行う場合のみに記入する欄ですので、それ以外の届出の場合は記入しないでください。
6. ・は、基礎年金番号の他に年金手帳番号を持っている場合に記入してください。
7. ・及び・は、その他の場合のみ、()内に理由を記入してください。
8. ⑥、⑦及び⑧は、氏名、生年月日及び性別を記入してください。
氏名変更(訂正)の届出を行う場合は、変更(訂正)前の氏名を記入のうえ二重線で抹消し、その上段に変更(訂正)後の氏名を記入してください。
性別訂正の届出を行う場合は、訂正後の性別を○で囲んでください。
9. ⑩は、配偶者である第2号被保険者による扶養が開始された年月日を記入してください。
10. ⑪は資格喪失又は死亡の年月日を記入してください。
11. ・及び・は、配偶者と別居しているときのみ、郵便番号及び住所を記入してください。
12. ・は、氏名変更(訂正)の届出を行う場合に記入してください。
13. ・は、第3号被保険者に該当したときの届出を行う場合又は氏名変更(訂正)の届出を行う場合に記入してください。
14. ・は、第3号被保険者に該当したときの届出を行う場合に記入してください。
15. ・は、第3号被保険者に該当したときの届出を行う場合に、(注)を参照し、配偶者の加入する年金制度に該当する2けたの数字を記入してください。
16. この届出の右下の届出人記入欄に、この届出の提出年月日、届出人の住所、氏名及び電話番号を記入し、押印してください。(第3号被保険者本人が記入した場合は押印の必要はありません。)

【この書類に添付して提出するもの】

第3号被保険者及びその配偶者の年金手帳(事業主等がその基礎年金番号を確認・証明するときは添付する必要はありません)

《この届出についてわからないときは、年金事務所までおたずねください。》